

## 修了式 学校長の話（2026年3月23日）

- おはようございます。きょうで令和7年度が終わります。去年の4月1日にこの学校の一年が始まりました。昨年、みんなで万博に行きましたが、あれからまだ1年も経っていません。でも、ずいぶん昔のことのように感じませんか。僕はそう感じます。それだけ、この1年はいろんなことがあったんやと思います。
- 友だちとぶつかったこともあったでしょう。テストの点を見て落ち込んだこともあったでしょう。逆に、部活で「やった」と思えた瞬間や、文化祭で頑張った日々もあったと思います。しんどいことも楽しいことも全部ひっくるめて、この1年は濃かった。それだけ、いろんなことのあった1年だったということです。
- そしてこの1年、僕は全校集会のたびに、同じことを繰り返しお願いしてきました。「明日も来なくなる学校」をつくらう。そして、「自分を大切にすること。隣にいる人を大切にすること」。何回言ったかわかりません。またその話か、と思った人もいるでしょう。でも、それくらい大事なことから、何度でも言ってきました。
- ここでみなさんに聞きます。この1年、自分を大切にできましたか。隣にいる人を大切にできましたか。
- 完璧にできた人は、たぶんいません。僕自身もそうです。でも、人はやり直すことができます。昨日うまくいかなかったことは、きょうやり直せばいい。きょうダメだったら、明日またやり直せばいい。気づいて、もう一回やろうと思えたら、それでいいんです。
- 学校も同じやと思います。最初から完璧な学校なんてありません。一人ひとりが、うまくいかない日があっても、またやり直そうとする。その積み重ねで、学校は少しずつ、いい場所になっていくんだと思います。
- 最後に、一つだけ言葉を紹介します。沖縄のことばで『よんなあ、よんなあ』という言葉があります。『ゆっくり、ゆっくり』という意味のことばです。急がず、落ち着いて進みなさい、という感じのやさしい言葉です。僕は、この言葉は、これからのみなさんにも大事な言葉やと思います。焦らなくていい。自分のペースで進めばいい。でも、自分のことだけではなく、周りの人のことも見ながら歩いていく。それは、この1年みなさんに言い続けてきたことともつながっています。
- 4月からは新しい学年が始まります。2年生は最高学年に、1年生は先輩になります。不安もあるでしょう。でも、焦らなくていい。よんなあよんなあ。自分のペースで、歩いていってください。そして、隣にいる人のことも大切にしてください。そういう人が増えることで、この北稜中は、明日も来なくなる学校になっていくと思います。
- 1年間、ありがとうございました。また4月に、元気なみなさんと会えることを楽しみにしています。